

令和5年10月17日

関係機関の長 殿

山口大学 教育・学生支援機構長
葛 崎 偉
(公 印 省 略)

山口大学教育・学生支援機構保健管理センター専任教員(内科学)の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

山口大学保健管理センターは、平成15年4月から、山口大学教育・学生支援機構のもとに組織され、学校保健と産業保健を中心に、トータルヘルスプロモーションに立脚した健康科学に関するセンター業務を推進する体制にあります。

このたび、その体制の中で、教員(内科学)1名を公募することになりました。

つきましては、貴機関の関係者に周知の上、適任者がおられましたら、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人数・任期等

- (1) 募 集 人 数 助教1名
- (2) 採 用 予 定 日 令和6年4月1日
- (3) 任 期 5年(審査により1回に限り再任可)。勤務成績により任期中に任期の無い雇用へ移る可能性あり。
- (4) 給与・手当等 本法人所定の規則による。
- (5) 勤 務 地 山口市及び宇部市

2. 所属等

- (1) 所属 山口大学教育・学生支援機構保健管理センター
センターの組織
センター所長1名(専任)、他専任教員3名
保健師5名、看護補佐員3名、事務補佐員1名、カウンセラー1名で構成
- (2) 保健管理センターの業務(「山口大学保健管理センター規則」より抜粋)
保健管理センターは、学生及び職員の身体的、精神的健康の管理(以下「保健管理」という。)並びに山口大学における安全衛生マネジメントに関し次の業務を行う。
 - ・ 定期及び臨時の健康診断並びに精神衛生管理
 - ・ 身体的及び精神的健康相談
 - ・ 環境衛生及び感染症の予防
 - ・ 保健衛生に関する知識の普及
 - ・ 保健管理の実施に関する企画、立案
 - ・ 保健管理に関する調査、研究
 - ・ その他保健管理に関する必要な専門的業務

3. 専門分野

内科学分野

4. 職務内容

- (1) 学生及び教職員の保健管理、健康教育等
- (2) その他保健管理センターの業務及び研究

5. 応募要件等（次の要件(1)～(5)を満たす者）

- (1) 医師の資格を有する者
- (2) 内科認定医かつ各内科専門領域の専門医
- (3) 産業医資格を有することが望ましい
- (4) 博士の学位を有することが望ましい
- (5) 健康教育等に理解と熱意のある者

6. 応募締切日

令和5年12月12日(火)必着

7. 選考方法等

第一次選考：書類審査

第二次選考：面接等(旅費・宿泊費等については自己負担とする。)

※第二次選考については、応募後速やかに対象者へ電話等で連絡する。

8. 提出書類等

- (1) 履歴書(本学所定の様式1、写真添付、高等学校卒業以降の学歴、職歴等詳細に記入のこと)
- (2) 卒業及び修了証明書(学部及び大学院)
- (3) 医師免許証の写し
- (4) 教育研究業績一覧(本学所定の様式2、論文、著書等に区分して記入のこと)
- (5) 教育研究業績概要書(本学所定の様式3、論文、著書等に区分して記入のこと)
- (6) 教育・学生支援機構の職務に関係した活動及び経験一覧(本学所定の様式4)
- (7) 主要な論文の抜刷り(コピー可、5編以内)、著書(コピー可)又は主要な業務業績を証するもの(コピー可)
- (8) 着任後の教育研究活動に対する抱負(A4用紙両面1枚2000字程度)
なお、提出書類については、採用の可否にかかわらず、返却しないものとする。

9. 応募書類の提出先及び照会先等

(1) 応募書類の提出先

〒753-8511 山口市吉田 1677-1

山口大学教育・学生支援機構保健管理センター所長 宛

(提出書類は、封筒の表に「保健管理センター専任教員応募書類」と朱書きし、簡易書留で送付すること)

(2) 照会先

山口大学教育・学生支援機構保健管理センター所長 奥屋 茂

TEL 083-933-5161 E-mail okuya@yamaguchi-u.ac.jp

(3) 本学所定の様式は「山口大学ホームページ＞企業・研究者の方＞教員・研究員公募」よりダウンロードできます。

URL : <https://www.yamaguchi-u.ac.jp/company/recruitment-teachers/index.html>

10. 備考

- ・山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第8条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性を積極的に採用します。
- ・本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行なっており、吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております。

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生サポーター制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミイ学級

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミイ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様 が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供することができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ